



21号 令和5年9月29日

<学校教育目標>

自ら伸びる ともに伸びる

校長だより(職員編)

呉市立市阿賀小学校
安宗 誠

広島県西部教育事務所の皆様から見た阿賀小の現状

吉田 宏所長

- 本校としてこだわりたいことが掲示もしてあるし、職員もしっかり意識している様子が窺える。
- 学年集団が学年集団として機能している。そのことが若手の人材育成に確実に繋がっている。それは、授業を参観しても実感できた。
- 職員集団もお互いに忌憚なく意見を出し合って、組織としてよい方向に向かうような仕組みづくりが進んでいる。そのことが児童同士の中でも積極的に行われるよう、引き続き取組を進めてもらいたい。

宮田 知典管理主事

- 児童が安心して学習している雰囲気伝わってくる。
- 教師が丁寧に個別指導をしている。
- 児童に寄り添った指導ができています。
- 個に応じた指導の工夫が見られる。
- 学年の中で学年としてしっかり授業の打ち合わせや練り上げができています。
- 若手教員を学年で育てる風土が感じられる。
- 初任者が他の学校に転任しても自信をもってやっていけるだけの力量が育つと思える組織としての空気を感じる。
- 掲示に示してある「2学期にこだわりたいこと」を職員が意識している様子が窺える。
- 「相談窓口」の掲示がどの教室にも子どもの目線に入りやすいところにきちんとされている。